第３章　計画の基本的な考え方

第１節　計画の基本理念

「第二次健康かしま２１」では，「健康づくりはあなたが主役，みんないきいき元気かしま」を基本理念として，実り豊かな充実した生活を送れるよう，市民一人ひとりが力を合わせて，健康づくりを実践できるよう，健康なまちづくりを進めてまいりました。

この考えは，上位計画である「第三次鹿嶋市総合計画」や，健康日本２１（第２次）の基本指針と同様の考え方であることから，前期計画を踏襲し，後期計画においても同様の基本理念とします。

『第二次健康かしま２１』の基本理念

健康づくりはあなたが主役，

みんないきいき元気かしま

第２節　基本目標

「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」の中で，以下の２つを基本的な方向としていることから，本市においても，計画期間をとおした基本目標（長期的）とします。

健康寿命の延伸

健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）の延伸を目指します。

健康格差の縮小

健康格差（地域や社会経済状況の違いによる集団間の健康状態の差）の縮小，及び，すべての子どもが健やかに育つ社会を目指します。

第３節　施策の柱と分野別目標

基本目標を達成するため，以下の４つの施策の柱と，分野別の目標・方針を設定します。

生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進

本市の主要な死亡原因であるがん及び循環器疾患への対策に加え，患者数が増加傾向にあり，かつ，重大な合併症を引き起こす恐れのある糖尿病について，従来の発症予防だけでなく，重症化予防の推進を図ります。

分野別目標：がん，循環器疾患，糖尿病

健康に関する生活習慣改善の推進

健康寿命の延伸には，長年の生活習慣及び生活環境が大きな影響を及ぼすことから，より良い生活習慣を身につけ実践できるよう推進を図ります。

特に，生活習慣において栄養・食生活の改善は，生涯を通じた取組が必要となることから，あらゆる年代において食育の推進を図ります。（食育推進計画）

分野別目標：栄養・食生活・食育（食育推進計画），身体活動・運動，休養，飲酒・喫煙，歯・口腔の健康

ライフステージに応じた心身機能の維持・向上の推進

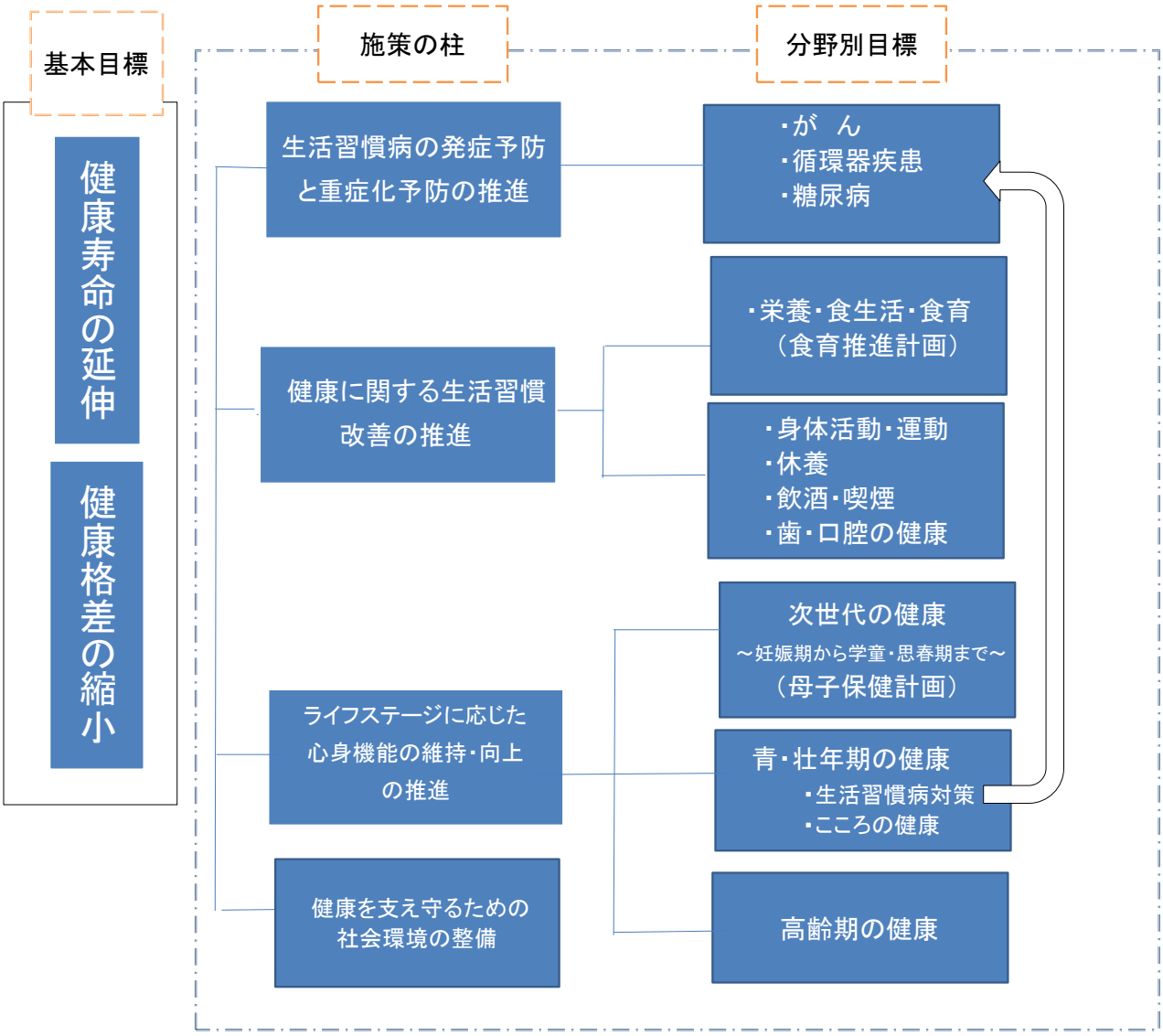
乳幼児期から高齢期まで，それぞれのライフステージに応じて，心身機能の維持及び向上につながる対策に取り組むとともに，生活習慣病を予防し，又はその発症時期を遅らせることができるよう，子どもの頃から健全な生活習慣づくりに取り組みます。

また，「健やか親子２１（第二次）」で示された指針等を取り入れ，母子保健の推進を図ります。（母子保健計画）

分野別目標：次世代～妊娠期から学童・思春期まで～（母子保健計画），青・壮年期，高齢期の各健康づくり

健康を支え守るための社会環境の整備

健康に関する情報発信を積極的に行い，健康を支える環境づくりに努め，行政，地域，学校，企業，民間団体などの積極的な参加協力による総合的な健康づくり支援環境の整備を図ります。

第４節　施策体系

本計画の実施に当たり，施策の体系を次のとおりとします。